

コース番号2



琴の橋をわたり「鎌倉殿の13人」ゆかりの地へ

約 8km

集合:JR鎌倉駅東口 8時45分 9時00分出発

コース:JR鎌倉駅→琴弾橋→妙本寺(比企一族の墓)→安国論寺(100円)→妙法寺(苔寺300円)
 →大町小町トンネル(宝戒寺隧道)→東勝寺跡・北条高時 腹切りやぐら→ひぐらし公園
 →若宮大路(段葛)→鶴ヶ岡八幡宮→流鏑馬馬場「西の鳥居」ゴール。

見どころ	写真
<p>①琴弾橋</p> <p>鎌倉では珍しい、朱塗りの欄干がひっそりとたたずんでいます。静けさが魅力の、橋の近くにある松の枝が風にゆれると琴を弾くような音がしたと伝えられる。</p> <p>下を流れるのは滑川・水がきれいであつまでも眺めていられる。</p> 	
<p>②妙本寺</p> <p>駅前の喧騒が嘘のような静寂と豊かな緑に包まれた「比企谷(ひきがやつ)」にあります。開山は日蓮聖人、開基は、順徳天皇に仕えた儒学者、比企能本(よしもと)と伝えられています。能本は、鎌倉時代に鎌倉殿(=将軍)を支えた13人の御家人のひとり比企能員(よしかず)の末子です。比企一族は、1203(建仁3)年に北条時政らにより滅ぼされますが、幼少で京都にいた比企能本が後年、鎌倉で日蓮聖人と出会い、自分の屋敷を日蓮聖人に献上したのが妙本寺の始まりだそうです。2代将軍頼家と若狭局の嫡子である「一番之君袖塚」、比企一族の墓、若狭局を祀る蛇苦止堂(じゃくしどう)などがあります。妙法寺の紅葉は見事です。</p>	 
<p>③安国論寺(100円)</p> <p>日蓮聖人が、鎌倉での布教を志され最初に草庵を結ばれたところに建てられたのが安国論寺です。☆北条時政の屋敷があつたといわれている。</p> <p>☆東芝元社長土光さんのお墓がある。</p> 	
<p>④妙法寺(300円)</p> <p>境内には美しい苔の石段があることから、「苔寺」ともいわれる。安房から鎌倉に出てきた日蓮は、最初に松葉ヶ谷に草庵を開き、そこを拠点に布教活動をおこなったが実質的には五世住持の日叡と考えられている。日叡は、後醍醐天皇の皇子護良親王の子で、父の菩提を弔うため 1357年(延文二年)当寺を復興したとされる。</p>	
<p>⑤大町小町トンネル(宝戒寺隧道)</p> <p>昭和初期に大町と小町をつなぐために作られ、もともとは素掘りのトンネルだった。現在のように隧道が補修される前は、隧道の出入口の上から、小石や蛇などが落ちてくることもあつたそうで「蛇トンネル」とか資産家がお妾さんに会いに行くために作ったともいわれているので「お妾トンネル」とも呼ばれている。</p>	
<p>⑥東勝寺跡・北条高時 腹切りやぐら</p> <p>北条氏の菩提寺だった東勝寺跡の北にあるのが、北条高時腹切りやぐら。元弘3年5月22日(1333年7月4日)の東勝寺合戦では、新田軍に追い詰められた鎌倉幕府第14代執権・北条高時は、東勝寺に籠城するも家臣とともに約870人が自害した場所と伝えられるやぐらです。</p>	